

表紙の写真

編集後記

28年度 SEF 科学教育通信 (61号) の発行に当たり、貴重な研究成果をご執筆頂きました諸先生に厚く御礼申し上げます。

科学の進歩は人間の生命をおびやかす研究も多々あり、先々不安に脅えながら生きて行かなければならない子供たちに、貴重な自然の恵や不思議を伝える事の重要性をさらに強く感じ入る昨今です。平成29年度も自然観察会を開催し、子供たちの教育に役立つ自然から学ぶプログラムの構築を図りたいと思います。 (石橋美冬)

シイタケの胞子紋

スーパーで買った、成熟した生シイタケの柄をナイフでとり除いて、笠の部分をはだを下側にして黒い紙の上に一晚置



きます。はだから落ちた胞子がはだの形を紙の上に現わします。非常に軽い胞子は僅かな風で舞ってしまうので、この写真のように重い湯飲みなどで隙間風を遮ることが大切です。キノコの成長程度によって胞子紋のでき具合は変わります。キノコの種類によっては胞子紋の色も異なりますので、紙の色も適宜選びます。胞子紋はこすると剥げ落ちてしまいますので、きれいに出来たらパウチで保存しましょう。

石川文也

公益財団法人 科学教育研究会会報

SEF 科学教育通信 No. 61号 (通巻84号)

2017年 (平成29年) 3月31日発行

■発行所 公益財団法人 科学教育研究会 (研究所)

■発行人 石橋 美冬

《研究所》

〒177-0041

東京都練馬区石神井町2-28-31

電話 03-6794-6781

FAX 03-6794-6782

E-mail vvs04613@nifty.com

URL <http://sef.or.jp/>

この本を複製・転載される場合は、事前に研究会までご一報下さい。